

児童発達支援 自己評価表（職員による評価）

公表：令和3年3月

事業所名：こども発達支援センター

こども発達支援センター通園職員：14名

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	5		活動内容によっては保育室が狭く感じることもあります。その際は空いている空間を活用したり、パーティションを開けたりして、空間の確保に努めています。
	2 職員の配置数は適切であるか	8	6		法的な基準にそって職員を配置しています。登園クラスの状態によって職員の応援を必要とすることもあるので、通園全体でカバーしています。
	3 生活空間は、子どもに分かりやすい環境になっているか。また、事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	3		段差がある場所もあるので、テープやクッションを用いて安全に過ごせるようにしています。また“掲示物を最小限にする・写真や文字等でスケジュールを伝える”等、お子さんに分かりやすい環境になるよう、努めています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	10	4		日々玩具や備品等の消毒を行い、清潔を保てるようにしています。また、部屋の整理整頓や園庭の草刈り等を行い、活動に合わせて空間作りを行っています。まだまだ行き届かない部分もあるので、心地よく過ごせる環境作りを心がけます。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	5	1	“目標設定し、振り返り、次につなげる”等のサイクルが定着し始めましたが、足りないこともあります。職員自身や担当間で振り返りを行い、次の目標を持って業務が行えるよう、定着を図っていきます。
	6 保護者等向けアンケートや評価表を活用する等により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	14			センター独自のアンケートや法人全体のアンケートを年2回実施し、保護者様のニーズ把握を行い、より良い支援につなげています。
	7 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	14			センター内の掲示やホームページでの公開を行っています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	13		1	定期的に第三者による評価を受けており、業務改善を進めていますが、改善に至っていない点は、早急に改善にむけて取り組んでいきます。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12	2		十分とは言えませんが、研修の機会を確保し、スキルアップにつなげていきます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	12	2		年間2回、個別支援計画書作成前に保護者様との懇談の中でニーズや課題等の共有を行い、懇談内容に沿って個別支援計画書を作成していきます。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11	2	1	センター独自のアセスメントシートを使用しています。しかし、活用しきれていない部分もあるので、様式の改善を行っています。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	12 個別支援計画書には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	1 1	3		ガイドラインの項目に基づき個別支援計画書を作成しています。しかし、具体的な支援として設定が不足していることもあるので、再度工夫した保育を実施していきます。
	13 個別支援計画書に沿った支援が行われているか	1 4			引き続き、個別支援計画書の目標に沿った支援を行っていきます。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	1 2	2		打ち合わせの時間を確保するのが難しい時もありますが、複数の担任で連携しながら保育を組み立てることを再度徹底します。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1 3	1		子どもたちの変化や成長に応じて取り組み内容を工夫していきます。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画書を作成しているか	1 3	1		集団での保育を大切にしています。しかし、その中でも個別支援計画書の目標に基づき、個々に応じた支援も実施していきます。
	17 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1 4			引き続き、事前の打ち合わせや役割分担を行い、よりよい支援を行っていきます。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1 3	1		可能な限り、打ち合わせや振り返りを行っています。しかし、複数のクラスを受け持っていることもあり、必ず行えていないこともあります。時間をうまく確保し、打ち合わせや振り返りを十分に行える工夫をしていきます。
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	1 1	2		記録をとりながら、保育内容（ねらい）に対してのお子さんの姿を振り返っています。しかし、記録をとることに重点をおきすぎることもあるので、記録をとりながら支援の検証や改善につなげられるようにします。
	20 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	1 3	1		定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しを実施しています。目標を達成後は、お子さんの変化に応じて、新たな目標を設定し、その目標に沿った支援を行っていきます。
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業のサービス担当者会議、関係機関や施設との連携会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1 3	1		各種会議に応じて、ふさわしい職員が参画するようにしています。しかし、業務の都合上、難しいこともあるので、可能な限りケース担当職員が参画できるようにします。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	1 1	2	1	相談員や保健師等、幅広い分野の関係機関の職員との連携をより一層深め、より良い支援につなげていきます。
	23 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合は、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1 3	1		お子さんに応じて、関係機関と連携した支援を行っています。しかし、連携が不足している部分もあるので、連携の頻度を高めていきます。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	24	1 1	2	1	入園時に、通われている病院や事業所を聞き取り、必要に応じて情報を収集・共有し、連携を行える体制を再度整えていきます。
	25	1 3	1		地域の園や学校へ入園及び入学される際には、事前に見学に来ていただいたり、療育のまとめや所定の書式に沿って書類を作成したりし、情報共有を行っています。再度連携を強化し、引き続き安心して新しい生活がスタートできるよう、支援していきます。
	26	1 1	2	1	
	27	9	3	2	具体的な連携としては不足している部分もあるので、助言していただける機会を確保し、より良い支援につなげていきます。また、研修には引き続き参加していきます。
	28	1 3	1		保護者様から他施設の利用の様子等お話を伺い、情報共有を行っています。引き続き必要に応じて訪問を行い、相談員とも連携を図り、情報共有を行っています。
	29	9	4	1	業務の体制上、積極的に参加できていない現状にあります。センター全体で役割分担を行い、引き続き可能な限り参加していき、職員間で会議内容を共有していきます。
	30	1 3	1		親子通園の中で、常に保護者様と話をしています。また必要に応じて個別での懇談も行っていますが、不足と感ずることもあるので、引き続き共通理解が得られるように心がけます。
31	1 2	2		保護者支援として、学習会を実施しています。保護者様の意向に沿った内容となるよう今後も企画していきます。	
保護者への説明責任等	32	1 4			利用者の方々に分かりやすく伝えられるよう、配慮しています。
	33	1 4			ガイドラインに基づき、個別支援計画書を作成しています。作成後保護者様にご説明し、同意を得ています。
	34	1 4			保護者様からの相談内容を傾聴し、可能な限り内容に応じた支援を継続して行っています。
	35	8	5	1	保護者様同士が話したり相談したりできる環境を作れているか
	36	1 4			苦情については、苦情に対応する体制を整えております。また、当センター以外に苦情等を申し出ただけの機関の連絡先を重要事項説明書等に記載し、契約時に説明しています。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	37 定期的に保護者への伝達や会報発行等を行い、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1 4			保護者様に伝達する必要がある内容については、タイムリーにお伝えするようにしています。また、“すてっぶ通信”として毎月保護者様に行事予定や活動報告、給食の献立等の発信を行っています。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	1 4			“名前をフルネームで記載しない・イニシャルを使用する・ブログ等で掲載する写真は個人が特定されないようにする（保護者様の意向に応じる）”等十分な配慮を引き続き行っていきます。
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	1 4			お子さんや保護者様に対し、わかりやすく丁寧に意思の疎通をしたり、情報伝達したりするよう心掛けています。
	40 各市町の機関や地域の施設からの見学、実習生やボランティア受け入れ等、開かれた事業運営を図っているか	1 1	3		今年度はコロナウイルスの影響もあり、受け入れが難しい状況でした。可能な限り他機関や他事業所からの見学、多数の学校からの実習やボランティア等を受け入れ、当センターでの取り組み等を知っていただく機会を設ける方法を検討してまいります。
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	1 1	2	1	緊急時の対応や感染症対策のマニュアルは策定しています。保護者様に対しての周知ができていない内容もあるので、周知方法を検討し、実施につなげてまいります。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1 3	1		火災や地震等様々な場面を想定して、避難訓練を行っています。しかし、不足していると感じる部分もあるので、再度見直し、改善してまいります。
	43 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1 3	1		当事業団や地域等で主催されている研修に参加し、状況に応じた対応を行えるようにしています。
	44 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画書に記載しているか	1 4			保護者様に事前に説明し、ご理解をいただいております。また、個別支援計画書への記載も行い、安心安全な保育を行っています。
	45 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	1 4			医療的な配慮等に関しては、入園時等に情報を収集し、看護師を中心として聞き取りを行い、把握に努めています。
	46 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1 4			栄養士が中心となり聞き取りを行い、個々に応じた対応を引き続き行ってまいります。
	47 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1 4			センター内で発生後、報告書を作成し、全体周知や報告書の回覧を行っています。また、回覧後はいつでも再度閲覧できるようにファイリングしています。